

# 令和元年第4回西海市議会定例会

## 市政一般に対する質問一覧

月 日	通告順	登壇順	氏 名	頁
12月2日(月)	1	1	岩本利雄議員	1
	2	2	瀧瀬栄子議員	2
	3	3	田川正毅議員	3
	4	4	清水正明議員	4
12月3日(火)	5	1	内野繁樹議員	5
	6	2	平井満洋議員	6
	7	3	戸浦善彦議員	7
	8	4	中里 悟議員	8
12月4日(水)	9	1	中尾清敏議員	9
	10	2	杉山誠治議員	10
	11	3	田崎耕太議員	10

## 1. 岩本利雄議員

### 質問事項1

#### 働き方改革等について

#### 質問の要旨

「働き方を推進するための関係法律の整備に関する法律」が、平成30年7月に公布され順次施行されている。働き方改革の総合的かつ継続的な推進、長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現、雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保等が法律の中にうたわれている。

そこで、本市職員の働き方改革に関する次の点について、市長の見解を伺う。

- (1) 会計年度任用職員制度の導入に伴い、非常勤職員等の処遇は改善されると聞いているが、働き方改革によって、正規職員や非常勤職員等の勤務はどのように改善されているのか。
- (2) 人事評価制度の導入による処遇反映は、職員の働き方にも影響すると思われるが、現在それが実施されているのか。実施されていれば、その実施状況について、また、実施されていなければ、その理由について伺う。
- (3) 今後、ICT（情報通信技術）やAI（人工知能）を活用した業務が主流になると考えるが、それに対する市長の見解を伺う。
- (4) 平成30年度時間外勤務実績を見ると、時間外労働の上限である年360時間を超えた人もいれば、年1時間以下の人もおり、その差が非常に大きい。業務によって繁忙の差が出ることは理解できるが、もっとその差を小さくし、労働負荷を可能な限り均等化するような人事配置について努力すべきではないかと考えるが、市長の見解を伺う。

### 質問事項2

#### 水道事業の有収率について

#### 質問の要旨

- (1) 有収率は、水道事業にとって重要な指標のひとつである。本市の平成30年度の有収率は水道事業が68.16%、簡易水道事業の平均有収率は58.06%であるが、県内の平均有収率及び全国と同規模団体区分別の平均有収率を伺う。
- (2) 施設の老朽化に伴い、有収率向上対策に要する経費は、耐震化を含めると毎年度巨額の費用となっている。このことから、可能な限り市民負担を軽減するために、類似団体等と連携した国に対する水道事業への財政支援を要望しているのかを伺う。

## 2. 瀧瀬 栄子 議員

### 質問事項 1

#### 指定ごみ袋の品質確保について

#### 質問の要旨

西海市指定ごみ袋の「もえるごみ袋」について、以前と比較して破れやすくなったという指摘が多数寄せられている。そこで、以下の点について伺う。

- (1) 指定ごみ袋作成仕様書に基づき、入札によって納品された完成品の品質検査について伺う。
- (2) ごみ袋の品質について市民からの指摘の把握状況について伺う。また、品質が確保されていないものがあつた場合の対応について伺う。

### 質問事項 2

#### 農業・漁業・林業の課題について

#### 質問の要旨

- (1) 農業において、西海市新規就農者支援事業が取り組まれているが、その周知と「西海市青年農業者の会」への支援について伺う。
- (2) 漁業において、漁業組合に設置されている製氷・貯氷施設は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)の一部改正による対応が必要となり、計画的な整備が求められると思うが、漁業振興策としての市の対応について伺う。
- (3) 林業において、高性能林業機械が導入され効率化が進んでいると思うが、ヒノキやスギの蓄積が 50 年を超えており、主伐や再造林作業に対する森林組合等と連携した今後の林業振興策について伺う。

### 質問事項 3

#### 本庁舎の活用とあり方について

#### 質問の要旨

- (1) 耐震改修工事を終えている本庁舎は、このところトイレ改修工事費 1,487 万 4,840 円、議場音響システム改修工事費 2,986 万 7,400 円などの改修が行われ活用が図られているが、耐震化工事改修費等を含めると、これまでに要した経費はいくらになるか伺う。
- (2) 市民サービスの向上や防災・災害対応などの観点から、総合支所機能を高め本庁舎との連携を図ることを目的として導入された、テレビ電話の活用状況について

て伺う。

#### 質問事項 4

##### 西海市における再生可能エネルギー事業について

##### 質問の要旨

- (1) 令和元年第 2 回定例会において、「自然環境等と再生可能エネルギー発電設置事業との調和を図る条例制定が必要ではないか」との一般質問に対して、「ガイドラインの作成を検討している」との答弁であったが、その進捗状況を伺う。
- (2) 本市が国や県に促進区域指定を要望しているエリアでは、(仮称)西海江島洋上風力発電事業として最大 50 基の風車設置が検討され、これとは別に(仮称)西海洋上風力発電事業として最大 65 基の風車の設置が検討されているが、江島・平島共同漁業権区域における風車の設置数及び設置場所についての見解を伺う。
- (3) 西海市地域水産業再生委員会が策定した浜の活力再生プラン(第 2 期)の基本方針において、漁村活性化対策として風力発電事業等の漁業との協調に向けた調査・研究を掲げているが、その取組状況と市としての対応について伺う。
- (4) 令和元年第 2 回定例会の一般質問において、「地域の皆様に風力発電事業のメリットとデメリットをしっかりと把握し判断してもらうためにも、市として正確な情報発信と丁寧な説明が大切であると考えている」との答弁があったが、地域住民から説明不足との声があることについて、見解を伺う。

### 3. 田 川 正 毅 議員

#### 質問事項 1

##### 西海市の伝統文化・芸能活動の維持と活性化について

##### 質問の要旨

- (1) 市内各地で行われている伝統芸能が、少子高齢化により存続が危ぶまれている状況にある。  
現在、市内で行われている各地域の祭りの名前等、伝統芸能の状況をどのように認識しているのか伺う。
- (2) 存続の為に、どのような対策を講じるのか伺う。
- (3) 後世への資料として、映像などを保存する考えはないか伺う。
- (4) 伝統文化活性化助成金等の制度化に取り組む考えはないか伺う。

## 質問事項 2

### 松島架橋早期実現の取組みについて

#### 質問の要旨

- (1) 松島架橋早期建設期成会が設立されて以来、毎年活動報告がなされている。旧大瀬戸町時代からも含め、これまでの活動状況と国・県の対応を伺う。
- (2) 国・県の対応に大きく影響をおよぼすことができるような本格的な推進活動に取り組む考えはないか伺う。

## 4. 清水正明議員

### 質問事項 1

#### 市道の災害復旧工事及び建設技術者の確保について

#### 質問の要旨

- (1) 西海町太田原郷の市道木場川線(川内から木場)が台風 10 号により被災し、車両通行止めとなっているが、応急工事か応急仮工事で早急な対応が必要であったと考えるが、見解を伺う。  
また、本路線上部は、近隣農地耕作者の迂回路の役割があるが、陥没や水たまり等があり、その役目を果たせず、遠回りをして迂回せざるを得ない状況にある。現状をどのように考えているのか伺う。
- (2) 災害復旧工事等の対応の遅れは、建設技術者の不足が一因ではないかと、一昨年及び昨年の定例会等で指摘してきた。市はどのような対応をしているのか伺う。

### 質問事項 2

#### 会計年度任用職員制度について

#### 質問の要旨

このことについて、同制度の実施が来年度に迫ってきたが、次の点について詳細を伺う。

- (1) 職員の選考方法
- (2) 月例給、一時金の考え方
- (3) 通勤手当等、支給手当の有無
- (4) 有給休暇の有無

### 質問事項 3

#### 今年度の職員の給与改定等について

##### 質問の要旨

給与等について、人事院は8月7日、県人事委員会は10月9日に、それぞれ改定の勧告を行ったが、本市の給与等の改定についてどのように考えているのか、次の点を伺う。

- (1) 初任給の改定について
- (2) 月例給について
- (3) 一時金について
- (4) 住宅手当について、人事院等の改定の目的と本市の考え方

### 質問事項 4

#### 洋上風力発電事業について

##### 質問の要旨

- (1) 西海洋上風力発電事業(江島及び平島周辺海域)に係る計画段階環境配慮書の縦覧が、本市において8月20日から9月19日までなされ、県の環境審議会に諮られたと聞き及んでいるが、同審議会での審議結果を伺う。
- (2) 江島周辺海域は、県と市で来年度以降の促進区域の指定に向け努力しているが、区域の重複等、整合性が取れているのか伺う。

## 5. 内野繁樹議員

### 質問事項 1

#### 医療に特化した交通網の整備について

##### 質問の要旨

多くの市民は、通院を目的としたバス・スマイルワゴン・船等の公共交通機関を利用している。このことを踏まえ、市外を含む広域的な利用が出来るよう、特に通院に特化した交通網を早急に整備すべきと考えるが、市長の考えを伺う。

### 質問事項 2

#### 崎戸温水プールの再開について

##### 質問の要旨

今後も増え続けるであろう医療・介護に関わる市の支出を少しでも抑えるために

は、市民が健康を維持していくことが大事である。その一つの方法として、市民の要望も高い崎戸温水プールの再開を望む声もあるが、市長の考えを伺う。

### 質問事項 3

#### 水道施設維持管理業者委託について

#### 質問の要旨

平成 31 年度第 1 回定例会において一般質問に対する答弁にて、「水道事業者（西海市）と委託事業者間で勉強会を開催するなど」との答弁があった。勉強会の開催日と内容等について伺う。

### 質問事項 4

#### 崎戸さんさん元気らんどの活用について

#### 質問の要旨

崎戸さんさん元気らんどは、指定管理によって管理運用を行っているが、施設の中身についてはもっと積極的な仕掛けをし、西海市崎戸さんさん元気らんどの設置及び管理に関する条例の設置目的に沿うような活用を求めてゆくべきと考えるが、市長の考えを伺う。

## 6. 平井満洋議員

### 質問事項 1

#### 旧長崎オランダ村について

#### 質問の要旨

施設の一部である風車を回すには、どれくらいの費用を要するのか伺う。

### 質問事項 2

#### 職員給与について

#### 質問の要旨

西海市民の目線で見たととき、年収 500 万円を超える職員給与については、見直しを真摯に検討すべきと考えるが、市長の考えを伺う。

### 質問事項 3

#### 防犯カメラ設置による地域問題の解決について

## 質問の要旨

- (1) 市内主要箇所を選定し、防犯カメラを設置する考えはないか伺う。
- (2) 最近、市内各地のごみ収集ステーションを見てみると分別が十分でなく、収集されないごみ等が目につく。こうした分別されていないごみの処分は、どのように行われているのか。こうした状況が頻発する場所がある場合は、防犯カメラを設置し、分別意識の啓発をおこなってはどうかと考えるが、市長へ伺う。

## 質問事項 4

### イノシシ対策について

## 質問の要旨

耕作放棄地に牛を放牧したら効果があったとの事例を聞いた事があるが、本市では、現在どのようなイノシシ対策が行われているのか伺う。

## 質問事項 5

### 西海市入札参加資格審査について

## 質問の要旨

西海市建設工事入札制度要綱第 5 条第 2 項によると、業者選定に当たっては、市内業者及び市内営業所等に常駐する市内在住の従業員数が 10 名以上の準市内業者を最優先するとの規定がある。ついては、入札参加資格は、住所が西海市内に有り、実際は、市外に居住している方を市内の従業員と判断することになるのか。

## 7. 戸 浦 善 彦 議員

## 質問事項 1

### 人口減少の西海市が未来へつなげるための職員像及び教職員像について

## 質問の要旨

- (1) 市民が求める西海市の職員像について、どのように考えているか伺う。
- (2) 市民が求める西海市の教職員像について、どのように考えているか伺う。

## 質問事項 2

### 市民サービスに係る公共施設等の管理のあり方について

## 質問の要旨

- (1) 公共施設等（道路、港湾を含む）の管理の現状と今後の対策について伺う。



- (2) フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づく本庁舎を含む各公共施設のフロン類を使用した機器の更新計画などの取組みは、どうなっているのか伺う。

### 質問事項 3

#### 学校給食共同調理場について

#### 質問の要旨

学校給食共同調理場の課題と今後の見通しについて伺う。

## 8. 中里 悟 議員

### 質問事項 1

#### 農業振興について

#### 質問の要旨

市内の農業の現状と今後の具体的な取組みについて、以下のとおり伺う。

- (1) 市内で展開中の大規模な農地基盤整備事業について、地権者への対応及び担い手確保の現状と課題を伺う。
- (2) 農地中間管理機構での農地集積の実績と問題点を伺う。
- (3) 新規就農者支援事業の過去5年間の実績を伺う。
- (4) 新規作物の導入品目として注目されているオリーブ、アボカド栽培の現状と課題を伺う。

### 質問事項 2

#### 防犯カメラの設置について

#### 質問の要旨

市内の設置状況と、今後増設する計画があるのか伺う。

### 質問事項 3

#### 市道等の管理状況について

#### 質問の要旨

- (1) 市道等に生い茂る雑草の除去が追いついていないように感じているが、今後どのように取り組んでいくのか伺う。
- (2) 市道における側溝、カーブミラー、ガードレールの管理及び点検はどのように

行っているのか伺う。

## 9. 中尾清敏議員

### 質問事項1

#### CSF（豚コレラ）等の発生防止対策強化について

#### 質問の要旨

2018年9月に岐阜県で発生したCSF（豚コレラ）は、1府7県で確認されている。その後、14万頭が殺処分されているなど甚大な被害をもたらし、発生府県の懸命な努力にもかかわらず、依然として養豚農場での発生や野生イノシシへの感染拡大が続いており、養豚農家等は危機感を抱いている状況にある。

CSFが発生した場合は、養豚農家はもとより、地域経済に甚大な被害をもたらすことから、発生予防措置を講じることが重要であり、養豚農家においては、農場消毒の実施や農場周辺の防護柵など、野生動物や人、車両等による病原体の農場内侵入を防ぐための環境整備が必要となっているが、次のことについて伺う。

- (1) 本市における安全な畜産物の安定的な供給に対する主要家畜の伝染性疾病の発生予防策と、野生動物や車両等による病原体の侵入防止策を伺う。
- (2) 食品残渣を介した病原体の野生イノシシへの伝染を防止するため、不特定多数の人が出入りする公園、キャンプ場、ゴルフ場、観光施設などにおけるごみの放置禁止、ごみ置き場などにおける野生動物の接触防止など、ごみの管理対策を徹底することが必要と思うが本市の対応策を伺う。
- (3) 国は、CSF拡大防止の新たな対策として、感染要因の野生イノシシ等が農場に近づけないようにする防護柵の設置費用の半額を助成すると発表した。また、対象地域は感染地域だけでなく、全国を対象としている。本市における防護柵の設置費用に対する助成は必要と思うが、支援の考えはないか市長へ伺う。
- (4) 韓国では、ワクチンも治療法も存在しないASF（アフリカ豚コレラ）が確認され、猛烈な勢いで拡散している。野生イノシシも初感染から猛スピードで感染拡大している。また、中国人旅行客の携帯畜産物からASFウイルスが確認されている。

感染国からの旅行者、外国人労働者、外国人技能実習生等に直近の発生状況など、必要な情報を周知することが重要であるが、防疫の水際対策について市長の考えを伺う。

## 10. 杉山誠治議員

### 質問事項1

#### 道路整備等について

#### 質問の要旨

大島港ターミナル入口前の交差点と小迎交差点は、現在朝夕の交通量が多く、スムーズに流れない状況である。大島工業団地の完成後、さらなる交通量の増加が予想されるが、渋滞緩和に向けどのような道路整備・交通政策を考えているか伺う。

### 質問事項2

#### 地域力を高める行政推進について

#### 質問の要旨

地区が広範囲に分散する本市にとって、それぞれの地域力を高めることが、本市全体の力を高めることにつながると思うが、人材不足に悩む小規模な地域の再編、人材育成等、将来に向けてどのように取組む考えか伺う。

## 11. 田崎耕太議員

### 質問事項1

#### 庁舎問題について

#### 質問の要旨

- (1) 大島総合支所建替え事業について、これまで数度に亘り、全員協議会において協議・調整を図ってきた。その過程で市は、当初計画を修正する場面があったが、容易な妥協案の提示は、市長の政治姿勢を疑われかねない。市長たるもの、説明責任の履行も肝要だが、剛毅果断であるべきではないか。市長の政治姿勢を伺う。
- (2) 大島・崎戸地区の防災や住民の生命・身体の安全の観点から、また、両地区の長期的展望として、総合支所の統廃合の可能性も完全に否定できないという現状から、大島総合支所の担うべき機能を如何に捉えているのか、見解を伺う。
- (3) これからの市役所庁舎の在り方は、本土と、離島である大島・崎戸地区の二極構造で構えていくべきではないか。市長の認識を伺う。
- (4) そのような考えに立脚した場合、現本庁舎は、防災や住民の生命・身体の安全の側面はもとより、本市の核としても、その機能は脆弱である。

したがって、総合的な視点に立脚して、今後、庁舎建設問題に取り組む覚悟はないか。市長の所信を伺う。